

# 経営比較分析表（令和6年度決算）

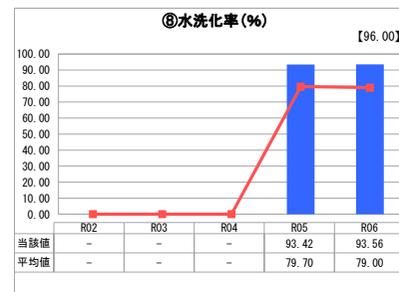
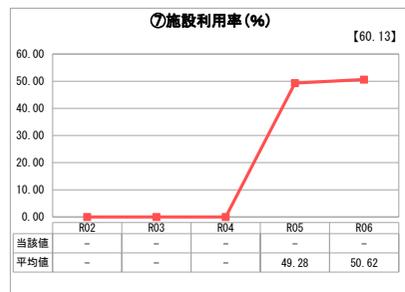
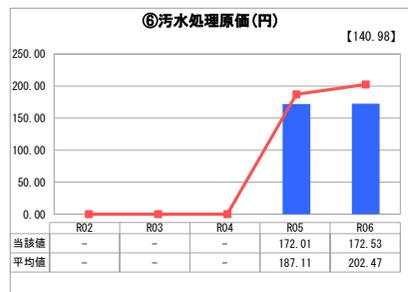
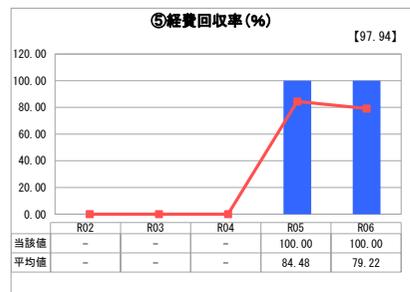
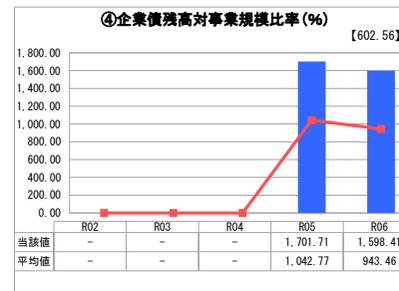
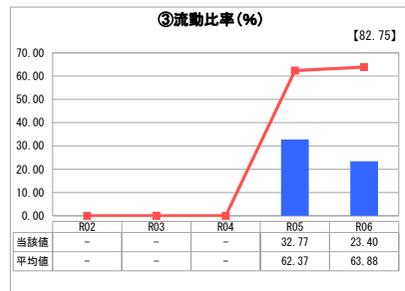
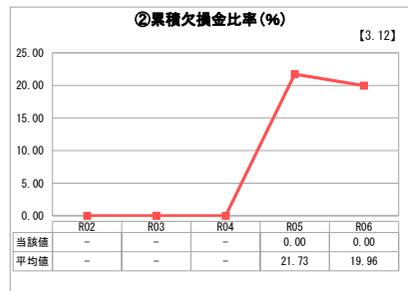
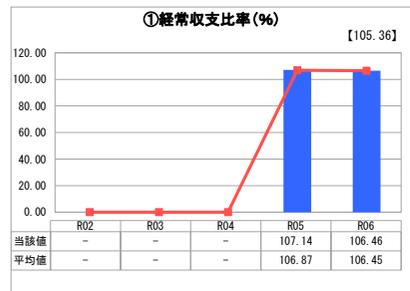
福島県 国見町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	公共下水道	Cc2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m <sup>3</sup> 当たり家庭料金(円)
-	69.69	49.84	100.00	3,025

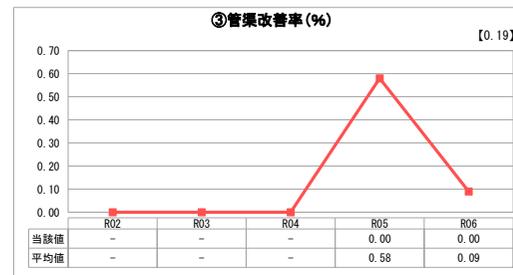
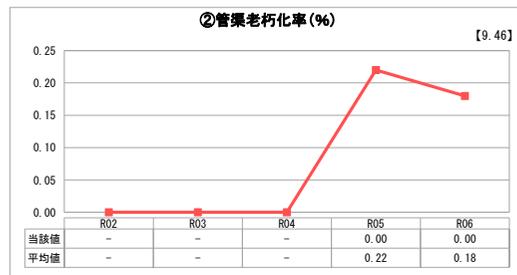
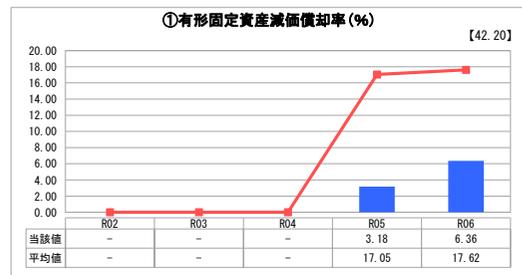
人口(人)	面積(km <sup>2</sup> )	人口密度(人/km <sup>2</sup> )
8,095	37.95	213.31
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km <sup>2</sup> )	処理区域内人口密度(人/km <sup>2</sup> )
4,004	1.41	2,839.72

グラフ凡例
■ 当該団体値(当該値)
— 類似団体平均値(平均値)
【】 令和6年度全国平均

## 1. 経営の健全性・効率性



## 2. 老朽化の状況



## 分析欄

### 1. 経営の健全性・効率性について

「経常収支比率」は全国平均・類似団体平均とほぼ同等だが、「流動比率」・「企業債残高対事業規模比率」は全国平均・類似団体平均より大幅に悪く、大部分が交付金による補填による運営となっており、「水洗化率」の状況からもこの経営状況から脱却は困難である。

### 2. 老朽化の状況について

現在、耐用年数を過ぎた下水道管が存在せず「有形固定資産減価償却率」からも全国・類似団体よりも新しい管である。

### 全体総括

今後は、「流動比率」の割合を高め、経営の健全化を目指すため、料金改定等の改善策を講じなければならぬ。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。